

## 消費収支計算書

平成 25 年 4 月 1 日 から  
平成 26 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	9,607,146,000	9,619,016,290	△ 11,870,290
手数料	267,690,000	247,175,690	20,514,310
寄付金	4,800,000	46,607,894	△ 41,807,894
補助金	1,535,941,000	1,811,141,114	△ 275,200,114
国庫補助金	948,171,000	1,231,131,000	△ 282,960,000
地方公共団体補助金	587,770,000	580,010,114	7,759,886
資産運用収入	12,800,000	15,380,089	△ 2,580,089
事業収入	3,200,000	3,287,197	△ 87,197
雑収入	445,191,000	448,896,805	△ 3,705,805
帰属収入合計	11,876,768,000	12,191,505,079	△ 314,737,079
基本金組入額合計	△ 1,722,535,000	△ 1,113,979,927	△ 608,555,073
消費収入の部合計	10,154,233,000	11,077,525,152	△ 923,292,152
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	7,642,919,000	7,508,711,603	134,207,397
教育研究経費	3,572,776,555	3,405,832,592	166,943,963
管理経費	608,914,555	567,263,634	41,650,921
借入金等利息	12,072,000	12,071,520	480
資産処分差額	68,862,000	126,587,373	△ 57,725,373
徴収不能引当金繰入額	2,787,000	0	2,787,000
〔 予 備 費 〕	〔 141,581,110 〕	/	108,418,890
	108,418,890		
消費支出の部合計	12,016,750,000	11,620,466,722	396,283,278
当年度消費収入超過額	△ 1,862,517,000	△ 542,941,570	
前年度繰越消費収入超過額	△ 11,511,853,611	△ 11,511,853,611	
基本金取崩額	0	0	
翌年度繰越消費収入超過額	△ 13,374,370,611	△ 12,054,795,181	

予備費使用額の内訳

教育研究経費 134,809,555 円    管理経費 6,771,555 円

### \*消費収支計算書についての説明

「消費収支計算書」の目的は、学校法人の財政の永続的維持を図るため、教育研究活動に必要な諸経費と自己財源との均衡（収入と費用のバランス）を測るためのものである。

消費収支の均衡状態とは、消費収入と消費支出が同額である状況をいう。

企業会計の損益計算書に近いものだが、学校法人には企業のように損益という概念はなく、したがって利益金を処分するということがない。

帰属収入合計は、121億9,150万円で予算額より3億1,473万円の増加となった。

これは、資金収支計算書と同様に補助金収入が増加したことによる。

消費支出の部合計は、116億2,046万円で予算額より3億9,628万円の減少となった。

これについては、教育研究用機器備品及び図書の除却等による資産処分差額1億2,658万円を除くほぼ全ての科目において予算の範囲内で事業が実施されたことによる。

この結果、当年度消費支出超過額は、5億4,294万円となり、予算額の当年度消費支出超過額18億6,251万円との差額13億1,957万円繰越消費支出超過額が改善され、翌年度繰越消費支出超過額が120億5,479万円となった。

**(1) 消費収入の部の詳細（「資金収支計算書」と重複部分は省略します）**

**① 寄付金（4,660万円）**

消費収入では、一般寄付金、特別寄付金に加え現物寄付金1,351万円（主にパソコンや図書）を計上している。

**② 基本金組入額（11億1,397万円）**

第1号基本金組入額(11億1,397万円)は、施設関係支出(土地、建物、構築物)及び設備関係支出(教育研究用機器備品、その他の機器備品、図書、ソフトウェア)の当該年度取得額を計上している。

**(2) 消費支出の部の詳細**

**① 教育研究経費（34億583万円）**

資金収支の項目に加え、減価償却額9億8,883万円を計上している。

**② 管理経費（5億6,726万円）**

資金収支の項目に加え、減価償却額9,879万円を計上している。

**③ 資産処分差額（1億2,658万円）**

既存の建物等施設及び機器備品・図書の除却によって計上した除却損になる。

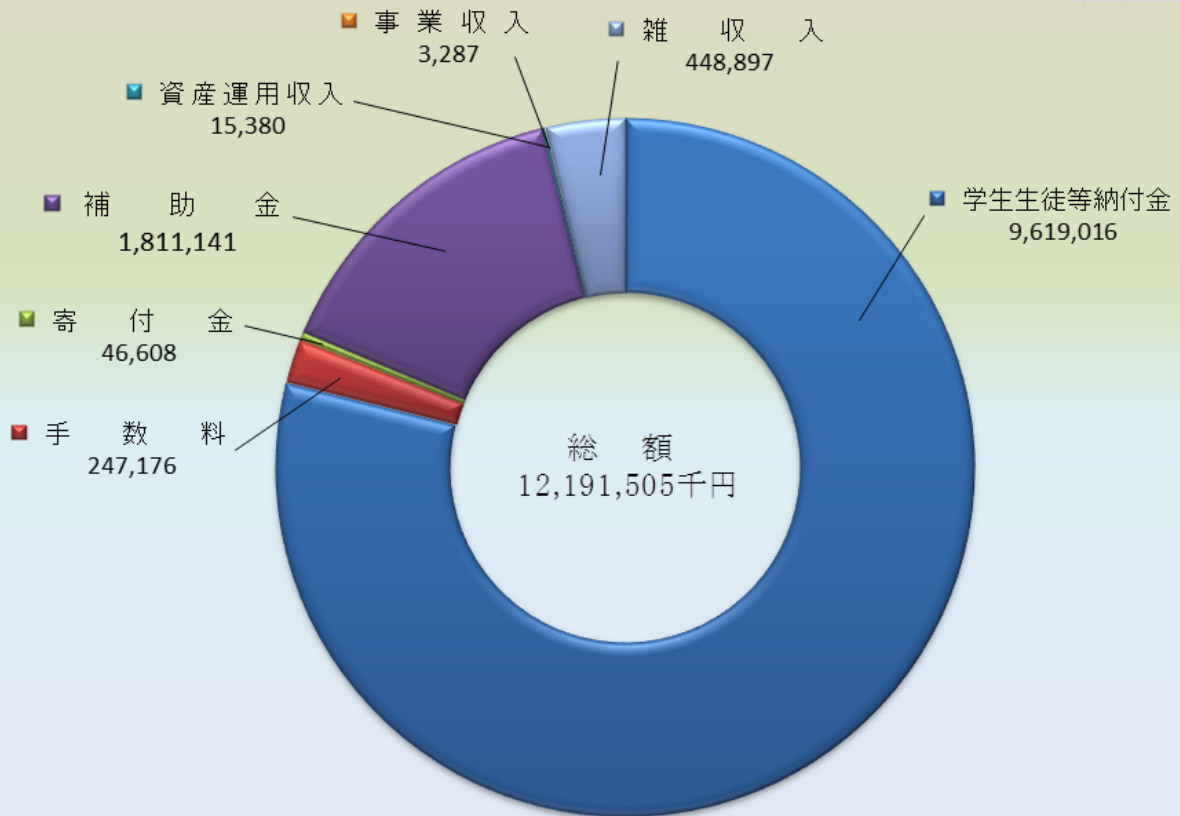
**④ 予備費**

予算額2億5,000万円のうち、1億4,158万円を使用した。

内訳は、教育研究経費1億3,480万円(消耗品費5,944万円、修繕費3,341万円等)、管理経費677万円(諸雑費284万円等)である。

## 25年度帰属収入

(単位 千円)



## 25年度消費支出

(単位 千円)

